

ツーリズムEXPOジャパン2022への出展

(ブランディング)

9月22日(木)から25(日)の4日間、東京ビックサイトにおいて、2019年以来の東京開催となる「ツーリズムEXPOジャパン」に、四国4県、JR四国及び本州四国連絡高速道路との共同で四国ブースを出展しました。

四国ブースでは、各出展団体が持ち味を活かした展示のほか、ステージイベントでは観光情報PRやクイズ大会など、来場者の方々に四国の魅力を発信しました。

当機構は、四国遍路日本遺産協議会にご協力いただき、来年、ご生誕1250年を迎える弘法大使空海が創設した「四国遍路」をメインに情報発信したほか、非接触でタッチし四国の観光動画が見える「空中ディスプレイ」など趣向をこらした展示を行い、多くの方々に四国ブースに足を運んでいただきました。

台風15号が直撃するなど天気に恵まれない日もありましたが、4日間で約12万人の方が訪れ、多くの方に四国の魅力を発信することができました。

今後も、こうした大規模イベントなどを通じて四国をPRし、誘客に繋がるよう取り組んでまいります。

(実施日) 2022年9月22日(木)～25日(日)
 ※22、23日は旅行業界などの事業者を対象
 24、25日は一般の方を対象

(実施場所) 東京ビックサイト
 (機構参加者) 桑村本部長 ほか5名



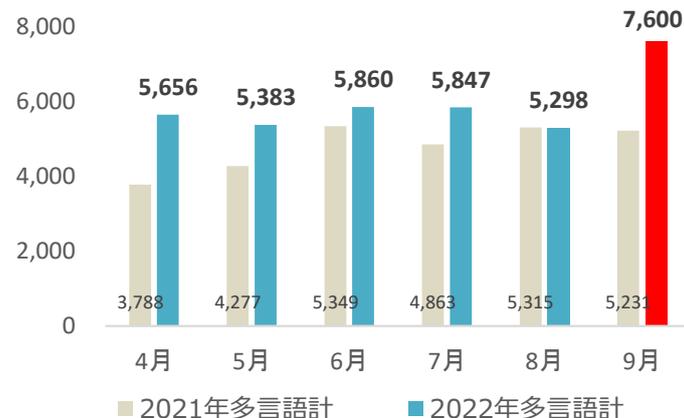
今月のオウンドメディア情報①

(清水CMOからの情報)

①日本語ホームページ閲覧者数



②多言語計ホームページ閲覧者数

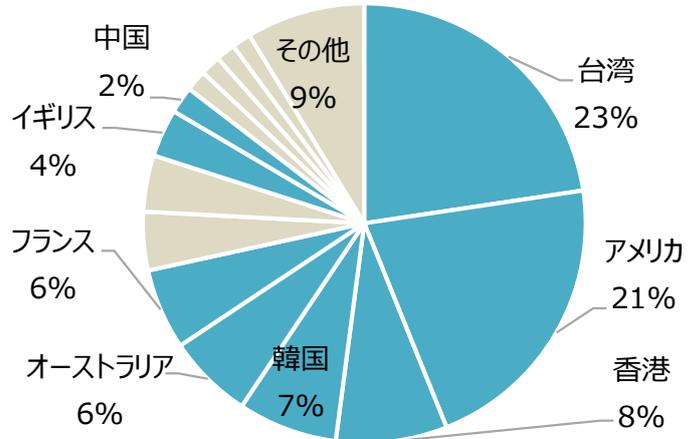


今月のオウンドメディア情報②

(清水CMOからの情報)

- 日本語ホームページ閲覧者数に関しては、2019年度のホームページ改修による閲覧者数の減少から増加傾向で推移しております。
- 9月は、NEXCO西日本のドライブパス（周遊割引）の申込専用サイト「みち旅」(<http://michitabi.com>)からの流入が見られました。これは、「四国まるごとドライブパス！2022」購入者対象の企画である、「四国の魅力キャンペーン」(<https://shikoku-tourism.com/sikokunomiryoku>)」に興味のある閲覧者の流入と想定でき、本キャンペーンに一定の効果があったといえます。(グラフ①部分)
- 英語、繁体字、簡体字、フランス、韓国語から成る多言語ホームページに関しては、閲覧者数を底上げする必要があります。特に、サイトに閲覧統制のある中国市場に関しては、対応策を施したものの、閲覧者が低い状態です。
- 9月8日を境に閲覧者数は増加傾向にあります。9月7日以降、全ての国・地域からの添乗員の同行を伴わないパッケージツアーの受入開始も影響している可能性があります。
- 確実にファンを獲得するためにはコンテンツの充実と考えており、昨年度から観光コンテンツを毎月掲載しております。引き続き、四国への興味関心が高い閲覧者数獲得施策を検討していきます。(グラフ②③部分)

③多言語計ホームページ国別閲覧者構成比



2022年度 JNTOインバウンド旅行振興フォーラム開催

(マーケティング)

JNTO（日本政府観光局）による、「JNTOインバウンドフォーラム旅行振興フォーラム」が、東京都内で3年ぶりのリアル開催で行なわれました。今回は、JNTO海外事務所長による各市場の最新情報や、サステナブルツーリズムをテーマとしたパネルディスカッションなど、今後のインバウンドでの日本の観光振興についての取り組みをまとめました。

冒頭あいさつでJNTOの清野理事長は、「サステナブルツーリズムやアドベンチャーツーリズム、高付加価値旅行をプロモーションの3本柱として、インバウンド本格始動に向けて着実に準備していく」と方向性を示されました。

パネルディスカッションでは「これからのインバウンドの重要性と地方誘客に創生/サステナブルについて」をテーマにカナダ観光局から事例の紹介があり、日本国内の事例やそれぞれの地域における認識を共有し、サステナブルの重要性と地方誘客の必要性について、意見を交わしました。

2日目の基調講演ではATTAのディレクター、ハンナ ピアソン氏から世界のアドベンチャーツーリズムのトレンドや、日本における可能性について講演が行なわれました。

(実施日/実施場所) 2022年9月7日(水)～8日(木)
/ ホテル目黒雅叙園東京

(機構出席者) 桑村本部長、佐藤チームマネジャー、中村マネジャー (7日のみ)



アドベンチャートラベルに対応したガイド育成基礎知識研修の開催

(マーケティング)

観光庁の令和4年度 広域周遊観光促進事業「アドベンチャートラベルに対応したガイド及びコーディネーター育成実地研修事業」の一環として、9月15日（金）にアドベンチャートラベルに関する基礎知識研修をオンライン及びリアルハイブリッド方式で開催いたしました。

今回は、自身で北海道のアドベンチャートラベルのガイドとして数多くの観光客案内した経験や、国土交通省、環境省の事業にて「アドベンチャーツーリズム」等の講師として経験豊富であり、またGSTC公認トレーナー、北海道アドベンチャートラベル協議会等様々なポジションでご活躍されている、荒井一洋氏をお招きしご講演いただきました。

体験談を交えたお話のなかで、参加者の皆様からは、当初の行程とは違う要望があった際の対応や成功談、失敗談などについて、また具体的な旅行保険の運用などの質問をいただき、今後のアドベンチャートラベルのガイドのあり方を改めて考えていただく機会になったのではないかと思います。

当事業では10月から11月にかけて3日程で、実践的なガイド研修として、モデルツアーを活用した少人数での実地研修を予定しております。

(開催日時) 2022年9月16日（金）13:00～15:00

(開催場所) 高松センタービル 12階 小ホール

(参加者数) 45名(内リアル参加8名)

(機構出席者) 桑村本部長、佐藤チームマネジャー、中村マネジャー

(運営受託事業者) 株式会社穴吹トラベル



VJTM2022 (VISIT JAPAN トラベル&MICEマート2022) への参加

(マーケティング)

VISIT JAPAN トラベル&MICEマート2022 (以下、VJTM2022) は、世界中の訪日旅行取扱旅行会社と日本各地のインバウンドに携わる日本全国の自治体・DMO及び観光関係者が参加し、インバウンド関連ビジネスを創出する商談会で、9月22日（木）～24日（土）の3日間、リアルとオンラインのハイブリッド方式で開催されました。

コロナ後のインバウンド再開を迎え、JNTO重点及び準重点市場の33ヵ月・地域を対象とし、オンライン商談会に加えて、入国可能な一部バイヤーが来日し、3年ぶりとなるリアル商談会を開催しました。

当機構では台湾、韓国、タイ、シンガポール、香港、オーストラリア、ベトナムなど13カ国、リアル商談8社、オンライン商談19社と27社との商談を実施いたしました。

それぞれの旅行会社の皆様からはの強い四国への来訪意識が感じられました。

(開催日時) 2022年9月22日（木）

～24日（土）

(開催場所) 東京ビックサイト

(実施主体) JNTO (日本政府観光局)

(商談数) 27社

(機構出席者) 佐藤チームマネジャー、清水CMO、木本チームマネジャー

(通訳兼DMC) 中野様、ロッド様 (四国ツアーズ)



(株) JTB 日本の旬【四国】全国リテール店舗対象 現地研修

(その他)

JTB様による全国販売キャンペーン『日本の旬 四国』の一環で、全国から選抜された店頭販売担当者20名が、研修旅行で香川県・徳島県を訪問しました。

琴平町で開催された意見交換会では、9月終了後も アフター日本の旬として、引き続き四国への販売をお願いし、香川県内の宿泊施設様と活発な意見交換を実施し、翌日は徳島県へ向かいました。

(日時/場所) 2022年9月1日(木)～2日(金) / 琴平グランドホテル紅梅亭
(機構出席者) 桑村本部長



(意見交換会の様子)



(旧金毘羅大芝居(金丸座)の視察)

2022年度 サステナブル・ブランド国際会議 学生招待プログラム 第3回 SB Student Ambassador 四国ブロック大会

(その他)

第7回サステナブル・ブランド国際会議2023 東京・丸の内(SB'23 東京・丸の内) (主催: サステナブル・ブランドジャパン) に、四国の高校生の代表として参加するための選考を目的とした四国大会が、(株)日本旅行様の共催で行われました。

当日は、四国内の10校の高校から70名以上の生徒さんが集まり、熱心な討議や事例発表が行われました。当機構は、後援組織として、『四国における持続可能な観光への取り組み』について講演しました。

(日時/場所) 2022年9月24日(土) / 四国学院大学
(機構出席者) 桑村本部長



後援・協賛等

(その他)

事業名	期間	備考（公式サイト等）
ミュージカル「ジョン マイラブ ～ジョン万次郎と鉄の7年」	2021年9月2日（木） ～2023年3月 予定	http://www.botchan.co.jp/index.php (坊ちゃん劇場HP)
ミュージアム88カードラリーin四国	2021年10月1日（金） ～2023年9月30日（土）	http://www.museum88.com/index.php
えひめ南予きずな博	2022年4月24日（日） ～2022年12月25日（日）	https://kizunahaku.com/
四国コンテンツ映像フェスタ2022	【募集期間】 2022年5月27日（金） ～2022年10月18日（火） 【WEB投票期間】 2022年11月1日（火） ～2022年12月12日（月） 【審査員審査】 2022年11月28日（月） ～2022年12月12日（月）	https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/
2022年度香川県定期観光バス運行事業	2022年4月23日 ～2022年9月25日 (土・日祝のみ)	https://www.kotosan.co.jp/news/rosen/entry-266.html
四国活性化プロジェクト2022	2022年10月～2023年3月	https://www.shikokupj.com/
土佐の「おきゃく」2023	2023年3月4日（土） ～2023年3月14日（日）	https://tosa-okyaku.com/

四ツ創メンバーだった六車副本部長が9月30日（金）にJR四国へ帰任しました

(その他)

6回目となる「四国デスティネーションキャンペーン」（以下、「四国DC」）では、連携並びに協力をいただき、ありがとうございました。2020年2月より「四国DC」の遂行を目的に担当副本部長として（一社）四国ツーリズム創造機構に着任しました。

思えば、時同じくして今まで経験したことのない新型コロナウイルスの感染拡大の中で行われた「四国DC」は、関係者の皆様との連携により遂行出来たものと確信しています。本期間の1年前の全国旅行支援「Go To Travel」最中の2020年11月10日の「全国宣伝販売促進会議」に始まり、本期間の3ヶ月前の2021年4～6月には「四国プレDC」、そして迎えた2021年10～12月の「四国DC」本期間、その3ヶ月後の2022年4～6月には「四国アフターDC」と、新型コロナウイルスの影響を受けながらも、短期間に集中的に実施することで効果拡大に努めました。

四国旅客鉄道（株）に帰任後も、2025年に開催予定の「大阪・関西万博」に向けて、四国への誘客促進に関わって参りますので、引き続きご指導いただきたく存じます。



2022年9月30日

事業推進本部副本部長 六車 智和

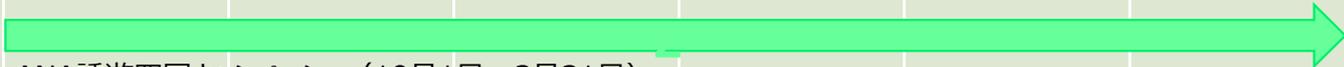
代表理事の主な動静

※当機構の会議

9月 6日（火） 推進会議

9月22日（木） ツーリズムEXPOジャパン視察

10月以降の主な予定表

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
マーケティング (国内)	 JAL麗らか四国キャンペーン2022（4月1日～10月7日）					
	 1日で巡る四国八十八ヶ所 お砂踏み 羽田空港 （9月30日～10月7日）					
	 大阪商談会（10月20日）  東京商談会（10月27日）					
マーケティング (国際)						
	アドベンチャートラベルのガイド実地研修 愛媛・高知 （10月下旬～11月上旬）					
	 四国の文化・アクティビティ モニターツアー 四国4県 （11月5～9日）  東アジア商談会 香川 （11月2日）					
ブランディング	 第2回意見交換会 （10月12日/徳島）					
	 四国周遊型ワーケーション モニターツアー （10月13～15日/徳島県阿南市新野地区）					

（一社）四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 安藤、松本

TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ia>



SHIKOKUTOURISM